



## 関係者ら集い完工式

学校法人東洋学園(本部・東京都文京区、江澤雄一理事長)が松戸市幸田西ノ下に建設していた東洋学園大学流山キャンパス(流山市簗ヶ崎)の総合グラウンドが完成し、30日に関係者を集め完工式を行った。写真。

グラウンドは、流山キャンパスから北へ約200メートルの場所に建設。総面積は約2万6千平方メートルで、野球場、サッカー場、ラグビー場に利用できるグラウンド、テニスコート3面を備える。

江澤理事長は「本格的なスポーツ活動ができる総合グラウンドは当大学の長年の夢。学生たちにはここから全国、世界へと飛躍してほしい」と期待を寄せた。

グラウンド完成に併せ同大は、4月から硬式野球部を発足させる。

大東洋学園の山流  
総合グラウンド